

近年にない被害

台風二十五号

九月七、八日にかけて台風二十五号が房総半島を中心に猛威をふるい、各地に大きなツメ跡をのこしました。

光町でも、土砂くずれや風、水による被害が続出し、家屋の全壊、半壊、道路の崩壊など近年にない大打撃をうけました。



〔田も畑も道路も区別できません〕

町では七日午後十時、災害対策本部を設置しました。

本部には、土砂くずれや行方不明の悲しい数字が刻々とふえていきました。

十日午後十時三十分には、災害救助法が発令され（適用は七日にさかのぼる）、消防団や部落の人の協力を得て、被災者に対する救助活動や復旧に全力をそそぎました。

山くずれや風により予想外の被害を受け、家屋の全壊二十四棟、半壊十五棟、一部破損二十五棟、はじめ、水害による床上浸水家屋は五十二棟、床下浸水家九十棟と台風のおそろしさをまざまざと見せつけられました。



〔路肩がくずれた県道横芝停車場・吉田線〕

被害状況

死者	3人
軽傷者	4人
全壊家屋	24棟
半壊家屋	15棟
一部破損	25棟
床上浸水	52棟
床下浸水	190棟
り災世帯数	306世帯
り災者数	1,338人

道路	
一部破損	2カ所
土砂くずれによる通行止	35カ所
河川	
有線被害	31回線
文教被害	2カ所
崖くずれ	138カ所
田	
流出・埋没	19ha
冠水	290ha
畑	
流失・埋没	8ha
冠水	163ha

(単位千円)

公立文教施設	300
公共土木施設	50,000
その他の公共施設	70
農産被害	311,796
林産被害	1,000
畜産被害	6,005
水産被害	46,230
工商被害	40,940
被害総額	456,341